

最先端の次世代ガイド・デジタル観光案内



ARガイド ポケットガイドは、スマートフォンやタブレット端末、Hololens2,xreal等の眼鏡型デバイスを活用し、施設や観光地をご案内するサービスです。眼鏡型デバイスでのガイドではより近未来的な体験ができます。施設内、ロケーションベース等用途にあわせて5つの演出をご案内いたします。



Case 1 実在する人物をリアルなアバターにしたガイド



実在する人物をリアルなアバターに！

観光地や施設に詳しい人物をリアルなアバターにし、音声だけではなく人物がいることで説得力のある説明を24時間365日行うことが可能です。

説明員の欠如、人件費の削減としても効果を期待できます。また、多言語対応やアバター以外にも複数の画像や動画、3DCGのデータも周囲に表示することができます。

Case2 タイムスリップガイド

ガイドと一緒に、画像や動画、3DCG のデータを指定の場所に表示することが可能です。

例えば、昔の街並みの写真を現地で見比べながら周遊させる企画や、歴史的な建設物の3DCG を現実の世界の指定の場所に表示させ、タイムスリップしたかのような企画ができます。



左の動画は、タイムスリップ演出をいれ何もない川に江戸時代の屋形船が出現する動画です。まるで、江戸時代にタイムスリップしたかのような体験ができます。隅田川の花火は江戸時代からあげられているため花火も再現しました。ただ AR でするのではなく、吸い込まれる演出効果がとても重要になります。あなたの町の昔を再現してタイムスリップしませんか？！



Case3 AIガイド



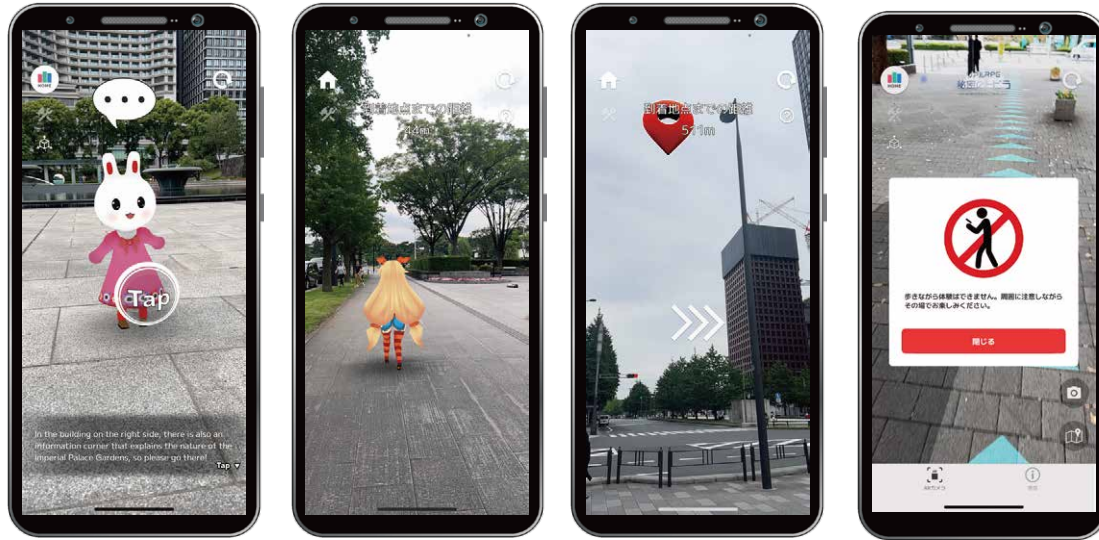
最近話題の chatgpt との連携した AI ガイドも組み込むこともできます。キャラクターの話方を設定したり、会話中の感情を顔にだすことが可能です。話さないゆるキャラ等の設定の場合はテキストで心の声が聞こえるような演出でより聴きたくなるガイドになります。デモをご確認頂きたい方はお気軽にご連絡ください。

Case4 景観認識で視覚的に方角がわかる最先端のデジタル観光案内

今までのデジタル観光マップはがらりと変わります！

地図では方角がいまいちわからない？！ことはありませんか？これからのデジタル観光案内では景観認識の技術で視覚的に方角がわかり AR で案内を可視化します。また、町のゆるキャラ等キャラクターが道を案内し、案内箇所を通ると多言語対応でガイドもできます。前ページのタイムスリップ演出を入れて歴史や文化を振り返ることも可能です。

動画ではリアルタイムでご確認いただくために歩っていますが、実際には歩きスマホは危ないので歩き出すと注意ポップを表示します。止まった際に周囲をかざすと行き先等を可視化させます。

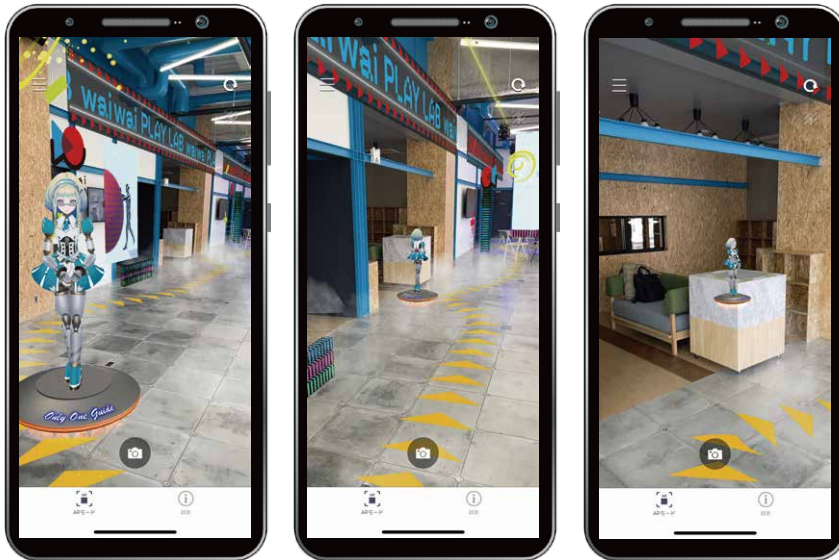


キャラクターの道案内
実践の動画



到着場所ガイド
実践の動画

景観認識の技術は屋内でも可能です。下記はケーブルメディアワイワイ様の施設ガイドを制作しました。施設内をスマートフォンでかざすと、説明箇所にガイドボタンが表示され、タップするとキャラクターが案内をしてくれます。



体験中の動画



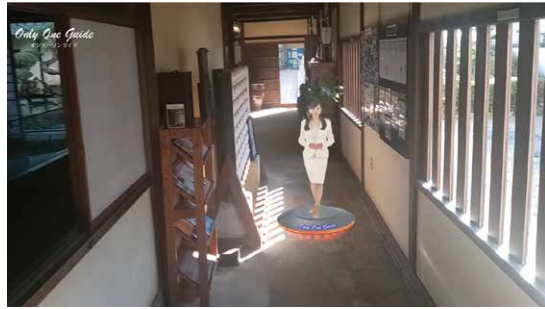
Case5 GPS で自動音声ガイド再生

体験者のスマートフォンの GPS 情報で、指定の場所についたら自動的に音声案内がながれる企画です。アプリをひらいておくだけで、特定の場所につくと自動的に音声ながれます。もちろん多言語対応で言語を選択することができます。

左記は船に乗りながら船の位置で指定のエリアに入ると音声ながれるように制作しました。このように乗り物に乗りながら自動音声をながすことができます。

導入事例 1

日向市歴史民俗資料館の次世代音声ガイドを制作しました。
スマートフォンだけではなく、MR ゴグルを活用したガイドも納品させて頂きました。



※ 本実証実験は、株式会社ケーブルメディアワイワイが、宮崎県の「令和3年度ローカル5G等を活用した地域課題解決実証事業」を受託

導入事例 2

田川市石炭・歴史博物館と連携協定の元 AR ガイドを制作しました。学芸員の先生をリアルなアバターにして、博物館の25か所を案内します。博物館の案内のあとは、アプリ内でレベル毎に応じたクイズに挑戦し、全てのレベルをクリアすると賞状を獲得できます。



最先端の次世代ガイド・デジタル観光案内

お問い合わせ



ASATEC株式会社

東京都港区港南2丁目3-1号 大信秋山ビル3階

AR ガイド ポケットガイド

